

【2025 年度の大会申込や競技上での確認事項】

2025 年度の大会参加についての注意事項や、競技する上での変更事項や確認事項を以下にまとめています。3 月中に当専門部ホームページにアップロードされているものから一部追記（朱書き、下線で表示）しておりますので、御確認ください。

<大会申込・大会運営に関すること>

- ① 各大会の申込は（公財）日本バレーボール協会登録管理システム（JVA-MRS）による方法を継続します。
 - ・申込方法の詳細については、ホームページ上の「令和 7 年度 JVA-MRS を用いた大会申込方法について」をご確認ください。
 - ・大会に不参加のチームは、申込期間中に以下のメールアドレスに学校名と不参加の旨、メールを送付してください。
 - ・送付先メールアドレス：hstvwkekka@gmail.com
- ② 各大会に出場する選手は、JVA-MRS に個人登録し、登録費が納入されている選手で、チームに所属された選手のみ出場可能となります。（JVA-MRS に登録されていない選手は大会出場が認められません）
 - ・チームの責任者は、大会前日までに JVA-MRS で個人登録及びメンバー登録を行い、「JVA-MRS チーム加入選手一覧」を印刷し、大会当日に試合会場で提出してください。
 - ・**※（重要）ただし「春季大会予選」については新入生の入部に配慮し、個人登録費が「納付済み」でなくても、「JVA-MRS チーム加入選手一覧」に名前のある選手であれば大会出場が可能です。**
- ③ 大会に登録するメンバーは引き続き「JVA-MRS でチームに所属された選手全員」とします。
 - ・大会当日に提出した「JVA-MRS チーム加入選手一覧」の選手の中から、毎試合ごとにベンチ入り選手（最大 14 名）を決めることができます。
 - ・大会参加初日に提出した「JVA-MRS 加入選手一覧」は、その後も内容に変更がなければ、大会最終日まで再度提出する必要はありません。試合に勝ち上がり、次に試合日までに大会期間中に内容の変更（選手の追加等）があった場合は、試合当日の受付時に、新たな「JVA-MRS 加入選手一覧」を提出してください。
 - ・**※ただし、全日本高校選手権大会東京都代表決定戦のみ、登録選手を 18 名とします。**
 - ・大会初日に「申込用紙の原本（要公印）」、「JVA-MRS チーム加入選手一覧」、大会参加費を持参してください。
- ④ 出場校確認日について
 - ・申込締切日の翌日に「出場校確認日」を設定し、当専門部ホームページにて申込完了を確認できるようにします。
 - ・「出場校確認日」の翌日に締め切りを設けますので、期限までに申し込みを完了（不備の訂正等）してください。
- ⑤ チームスタッフについて
 - ・チームスタッフとしてエントリーできるのは 1 大会につき 1 チームのみです。複数の学校で指導員を兼任している場合でも、大会のエントリーは、申込時に登録した 1 チームのみとなります。
- ⑥ 合同チームについて
 - ・合同チームは引き続き**高体連が主催するすべての大会に参加することを認めます。**
 - 合同チームに関する詳細は、「2025 年度大会要項」「令和 7 年度合同チームの取り扱いについて」をご確認ください。
- ⑦ チームの集合時間とコートを使用した練習時間の設定について
 - ・トーナメント戦による競技方法の場合は、「追い込み方式」での大会運営を行います。さらに、第 3 試合・第 4 試合が初戦となるチームは時差で集合するなど、チームの会場拘束時間が長くないよう、配慮しながら大会運営を行います。
 - ・当該チーム最初の試合前のウォーミングアップ時間を、25 分とします。
- ⑧ 組合せ抽選について
 - ・組合せ抽選については引き続き、当専門部による「責任抽選」とします。
 - ・組合せ抽選会は、シードチームの抽選に限り見学を可能とします。（ホームページで時間や場所を掲載する予定です。）
 - 見学はセキュリティ上や会場使用上の観点から、大会申込用紙に記載されているチームスタッフ（引率責任者・監督・コーチ・マネージャー）のいずれか 1 名のみとします。マネージャーは当該校の生徒でも可能です。
 - ・抽選の結果は当専門部のホームページの掲載をもって「正式発表」とします。原則として、抽選会翌日にアップロードします。

< 競技・審判に関すること >

- ⑨ 公式練習開始時刻になっても選手が 6 人揃っていない、または引率責任者がいない場合の対応について
- ・公式練習開始時刻から 15 分間待っても選手が 6 人揃わない、または引率責任者が会場にいない場合は「棄権」として扱います。そのとき、プロトコルおよび公式練習は通常通り行い、公式練習後はベンチで待機します。
 - 例外として、引率責任者が電車事故等の特別な事情により会場への到着が遅れている場合、その旨の連絡が会場校にあったときは、会場主任の判断により、引率責任者不在のままゲームを実施する場合があります。
- ⑩ 競技者の服装について
- ・ゲームパンツとソックスについてもゲームシャツと同様、同一のカラー・長さ・デザインに統一してください（メーカはその限りではありません）
 - ・ソックスはくるぶしが見える短いものは怪我防止のため禁止です。必ずくるぶしが隠れる長さのソックスにして下さい。
 - ・ユニフォームのシャツの裾は、そのデザインに関わらず、試合中はシャツの裾をゲームパンツの中に入れてください。
 - ・ユニフォームの番号が規定（前面 15 cm 以上・背面 20 cm 以上）よりも小さいものは使用しないようにしてください。
- ⑪ リバロプレーヤーのユニフォームについて
- ・リバロプレーヤーはゼッケンではなく、他の競技者と明らかに違う色のユニフォームを使用してください。
 - 令和 3 年度より、「リバロゼッケン」を廃止しています。
 - ・2 名のリバロは他の選手と異なる色で、さらに 2 名のリバロ同士が異なる色のユニフォームを着用することができます。
- ⑫ 装具の着用について
- ・金属が表面に出ていて、他の選手と接触したときに怪我の恐れがあるような装具は、着用してのプレーは認められていません。（特に膝前十字靭帯の手術後に用いる装具や骨折したときに固定するギプスがこれに該当します）
- ただし、以下の 2 点が確認できれば、装具を使用してのプレーを認めます。大会当日、会場主任に確認し許可を取ってください。
- ① 装具の上から布等で覆い、金属部分が表面に出ていない状態であること。
 - ② 他の選手と接触しても怪我をさせない程度に保護されていること。

< 参考 >



・腰に帯状に巻くサポーターやコルセットは、ユニフォームのシャツの中で着用してください。

- ⑬ 公式戦の時に各チームで持参するもの
- ・審判に必要なもの・・・ホイッスル（長管・短管・電子ホイッスル）、ストップウォッチ、筆記用具（青ボールペン）
 - ※ラインフラッグや警告カードは会場校で用意して下さい。
 - ・練習で必要なもの・・・ボール、ボールかご など
 - ・その他チームで必要なもの・・・救急バッグ 作戦盤 など

< 大会参加費に関すること >

- ⑭ 大会参加費は今までと同様、大会当日に会場本部にてお支払いください。領収証を忘れずに受け取ってください。
- ⑮ 大会前に棄権したチームも大会参加費を徴収となります。
- ⑯ 合同チームであっても、1 校 7,500 円の大会参加費が必要となります。

【問い合わせ先】

競技委員長 丸山貴雄（都立城東高等学校）

TEL 03-3637-3561